

平成19年度第1回奈良県青少年問題協議会議事概要

日時・場所

日時：平成19年10月24日（水） 10:00～12:00

場所：奈良県庁 第1会議室

参加者（敬称略、順不同）

橋本 弘隆（奈良県副知事）
中西 幸雄（青少年育成奈良県民会議会長）
畠 真夕実（奈良県議会厚生委員長）
千原 美重子（奈良大学教授）
木村 千佳（奈良県教育懇談会委員）
出口 隆司（奈良県PTA協議会副会長）
杉井 潤子（京都教育大学教授）
友廣 俊子（淀川キリスト教病院サイコロジスト）
秋山 茂樹（NHK奈良放送局長）
三笠 桂一（奈良県立医科大学感染症センター教授）

議事概要

平成18年度の協議会活動について

優良映画の推奨について、有害図書類の指定についての報告

19年度青少年育成施策の進捗状況について

各幹事課より、資料『奈良県青少年育成施策実施計画』に基づき、事業の進捗状況を説明する。

質疑 性教育に関する施策はどうなっているのか。

昨年度に意識調査を実施し、今年度は高校生のためのプログラムを作成中。

質疑 奈良新聞にでていた子育て読本とはどういうものか。

子どもの自立を願う親のために、子育ての一助として平成18年度に作成したもの。作成には専門の臨床心理士等があたり、19年度は作成委員自らが幼稚園等に出向き、内容周知のための説明会を行っている。

奈良県少年補導に関する条例の施行状況について

少年課長より、条例施行後1年間（平成18年7月～平成19年6月末）の補導総数7,180名（前年同期比3,304名 31.5%の減）や主たる補導事由の内訳など少年補導条例の効果と啓発実施状況について説明がなされた。

有害環境から青少年を守る奈良コンソーシアムについて

ケータイをはじめとする有害メディア情報からの保護および適切なメディア活用に向けた意識醸成と対応能力の養成のための全県的取り組みについての説明がなされた。